

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成21年8月13日(2009.8.13)

【公表番号】特表2009-502164(P2009-502164A)

【公表日】平成21年1月29日(2009.1.29)

【年通号数】公開・登録公報2009-004

【出願番号】特願2008-523907(P2008-523907)

【国際特許分類】

A 2 3 L 3/3508 (2006.01)

A 2 3 B 4/12 (2006.01)

A 2 3 B 4/20 (2006.01)

A 2 3 B 4/14 (2006.01)

A 2 3 L 3/3553 (2006.01)

A 2 3 L 3/3562 (2006.01)

【F I】

A 2 3 L 3/3508

A 2 3 B 4/12 Z

A 2 3 B 4/14 B

A 2 3 B 4/14 Z

A 2 3 L 3/3553

A 2 3 L 3/3562

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月26日(2009.6.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

食品への適用のための抗菌組成物であって、以下：

(a) 1~50 wt. %のオクタン酸；

(b) 乳酸、リン酸、アジピン酸、酒石酸、コハク酸、酢酸、プロピオン酸、クエン酸、リンゴ酸、硫酸ナトリム、及びそれらの混合物からなる群より選ばれる、1~50 wt. %の酸味料；並びに

(c) プロビレングリコールエステル、グリセロールエステル、ポリオキシエチレングリセロールエステル、ポリグリセロールエステル、ソルビタンエステル、ポリオキシエチレンソルビタンエステル、スルホン酸塩、コハク酸ジオクチルナトリウム、乳酸ステアロイル、及びアセチルグリセリド、乳酸グリセリド、クエン酸グリセリド、コハク酸グリセリド又はジアセチル酒石酸グリセリドのような複合エステルからなる群より選ばれる、1~50 wt.%のカップリング剤、

を含み、当該オクタン酸、酸味料及びカップリング剤としては、GRAS又は食品添加成分が考慮される、前記組成物。

【請求項2】

前記オクタン酸が、オクタン酸のエステル又は塩である、請求項1記載の組成物。

【請求項3】

緩衝剤を更に含む、請求項1記載の組成物。

【請求項4】

前記緩衝剤が、酸味料の共役塩基を含む、請求項3記載の組成物。

【請求項5】

前記緩衝剤が、クエン酸及びクエン酸塩である、請求項3記載の組成物。

【請求項6】

すぐに食べられる肉製品又は鳥製品への適用のための、請求項1～5のいずれか1項記載の抗菌組成物であって、7～50 wt.%の緩衝剤を更に含み、前記オクタン酸、酸味料、緩衝剤及びカップリング剤としては、GRAS又は食品添加成分が考慮され、そして、当該組成物は、食品が包装され、抗菌組成物を活性化する活性化工エネルギーに曝露された後に、食品上に残るのに適合する、前記組成物。

【請求項7】

食品への適用のための、請求項1～5のいずれか1項記載の抗菌組成物の使用。